

製品名: 癌胎児性抗原マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM86159**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムと 50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:100-1:200, ICC 1:50-1:200
分子量	/

抗原情報

遺伝子名	Carcinoembryonic Antigen
別名	CEA; Pregnancy-specific glycoprotein 2; PS-beta-E; PS-beta-G-2; PSBG-2; PSBG2; PSG1; PSG2; PSGGB
遺伝子 ID	5670;
SwissProt ID	P11465
免疫原	-

背景

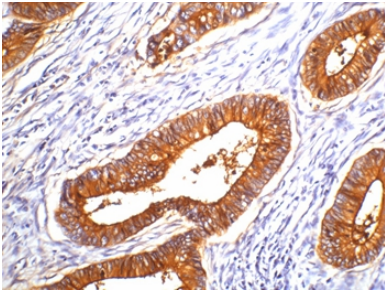
CEA は胎児の腸管で発達中に合成され、腸癌やその他のいくつかの腫瘍において再発現量が増加します。CEA に対する抗体は、様々

な転移性腺癌の起源を特定し、肺腺癌（60～70%が CEA 陽性）と胸膜中皮腫（まれに、または弱く CEA 陽性）を鑑別する際に有用です。

研究分野

-

画像データ



1:200 に希釈した CEA マウス mAb を使用したヒト大腸癌組織の IHC 染色。